

● 上下水道施設整備計画の進捗状況等

1 水道施設整備計画

- | | |
|--------------------|---------------|
| (1) 管路耐震化・更新事業 | 1 ページから 3 ページ |
| (2) 施設耐震化・更新事業 | 4 ページから 6 ページ |
| (3) 第 5 次拡張等施設整備事業 | 7 ページ |
| (4) 災害対策整備事業 | 8 ページ |

2 公共下水道施設整備計画

- | | |
|-------------------------------|--------|
| (1) 汚水処理区域の整備 | 9 ページ |
| (2) 雨水幹線・枝線管きよの整備 | 10 ページ |
| (3) 幹線・枝線管きよの更新 | 11 ページ |
| (4) 浄水管理センター機械棟・
水処理棟等の更新 | 12 ページ |
| (5) 中央処理区管きよの耐震化 | 13 ページ |
| (6) 浄水管理センター機械棟・
水処理棟等の耐震化 | 14 ページ |

1 管路耐震化・更新事業

(1) 基幹管路（導水管・送水管）

「秦野市上下水道業務継続計画（地震編）」において抽出された、重要施設供給管路、広域避難所供給管路など、重要な施設と水源を結ぶ導水管を重点的に、耐震機能を有する管路に更新する。

区分		耐震化		統廃合 (金井場系)	合計	
		配水区域	延長	延長		
前期	R3年度	計画	堀山下中区系	340 m	m	340 m
		実績	堀山下中区系	630 m	m	630 m
	R4年度	計画	金井場系	250 m	m	250 m
		実績	堀山下中区系	606 m	m	606 m
	R5年度	計画	寺山系	460 m	m	460 m
		実績	堀山下中区系	185 m	m	185 m
	R6年度	計画	城山・羽根系	444 m	m	444 m
		実績	落合系	744 m	m	744 m
	R7年度	計画	堀山下低区系	300 m	m	300 m
		実績見込	堀山下低区系	330 m	m	330 m
前期5か年計		計画	-	1,794 m	0 m	1,794 m
		実績	-	2,495 m	0 m	2,495 m
後期	R8年度	計画	堀山下低区系	300 m	m	300 m
		見直し後	堀山下低区系	300 m	m	300 m
	R9年度	計画	堀山下低区系	300 m	530 m	830 m
		見直し後	堀山下低区系	300 m	m	300 m
	R10年度	計画	堀山下低区系	300 m	580 m	880 m
		見直し後	堀山下低区系	300 m	m	300 m
	R11年度	計画	堀山下低区系	725 m	750 m	1,475 m
		見直し後	堀山下低区系	725 m	m	725 m
	R12年度	計画	堀山下低区系	668 m	770 m	1,438 m
		見直し後	堀山下低区系	668 m	m	668 m
後期5か年計		計画	-	2,293 m	2,630 m	4,923 m
		見直し後	-	2,293 m	0 m	2,293 m
10か年計		計画	-	4,087 m	2,630 m	6,717 m
		見直し後	-	4,788 m	0 m	4,788 m

(2) 幹線管路（県水送水ルート）

大口径の水道管工事のため、難工事が続き効率的な工事執行ができていない状況にある。今後は、公民連携による新たな取組みを導入するなど、遅れている事業進捗の回復を目指すこととした。また、金井場配水場までの加圧送水施設である中継ポンプ場を上大槻地内に整備する工事を行う。令和9年度までにニタ子送水ポンプ場から金井場配水場までの送水管更新工事を完了する予定。

区分			送水管（直轄）		送水管（DB）		中継ポンプ場	
			口径	延長	口径	延長		
前期	R3年度	計画	φ300、φ500、φ600	389 m		m		
		実績	φ300、φ500、φ600	377 m		m		
	R4年度	計画	φ300、φ500	674 m		m	用地取得	
		実績	φ300、φ500	477 m		m	用地取得	
	R5年度	計画	φ500、φ600	732 m		m		
		実績	φ300、φ500	1,117 m		m	詳細設計	
	R6年度	計画	φ500、φ600	1,070 m		m	土木	
		実績	φ500、φ600	1,284 m		m	埋蔵文化財調査	
	R7年度	計画	φ500	531 m	φ500	370 m	土木・建築・機械・電気	
		実績見込	φ500	1,255 m		0 m	土木・建築・機械・電気	
	前期5か年計		計画	-	3,396 m	-	370 m	-
			実績	-	4,509 m	-	0 m	-
	後期	R8年度	計画	φ500	594 m	φ500	410 m	土木・機械・電気
			見直し後	φ500	1,444 m		m	土木・建築・機械・電気
R9年度		計画	φ150、φ500	1,180 m		m	-	
		見直し後	φ150、φ500	1,880 m		m	土木・建築・機械・電気	
R10年度		計画	-	- m	-	- m	-	
		見直し後	-	700 m	-	m		
R11年度		計画	-	- m	-	- m	-	
		見直し後	-	700 m	-	m		
R12年度		計画	-	- m	-	- m	-	
		見直し後	-	700 m	-	m		
後期5か年計		計画	-	1,774 m	-	410 m	-	
		見直し後	-	5,424 m	-	0 m	-	
10か年計		計画	-	5,170 m	-	780 m	-	
		見直し後	-	9,933 m	-	0 m	-	

【基幹管路の耐震化率】

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
計画	44.9 %	46.7 %	48.9 %	51.8 %	54.1 %
実績	47.7 %	49.8 %	52.3 %	55.9 %	58.9 %※
	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
計画	55.8 %	58.6 %	59.2 %	60.6 %	61.9 %

※R7年度の実績は見込値

(3) 配水管路

引き続き、他事業との合併工事の優先は行うが、基本的には費用の平準化を図るとともに、除却費の支出を抑制し、効率的に管路の更新に合わせ耐震化を行う。

特に令和13年度に実施する金井場系と八幡山系の統廃合に備えて、配水管路の更新を行う。

区分		耐震化			統廃合 金井場系	
		配水区域	延長	重要施設	延長	
前期	R3年度	計画	千村系、金井場系	170 m	西中学校、南中学校	m
		実績	千村系	348 m	西中学校	m
	R4年度	計画	千村系	200 m	西中学校	560 m
		実績	金井場系	481 m	秦野赤十字病院	m
	R5年度	計画	千村系、八幡山系	200 m	西中学校、末広小学校	560 m
		実績	金井場系、城山広畑系	101 m	秦野赤十字病院、鶴巻温泉病院	m
	R6年度	計画	八幡山系	200 m	末広小学校	m
		実績	金井場系、千村系	729 m		m
	R7年度	計画	八幡山系	200 m	末広小学校	m
		実績見込	城山広畑系、千村系	610 m		m
前期5か年計		計画	-	970 m	-	1,120 m
		実績	-	2,269 m	-	0 m
後期	R8年度	計画	八幡山系	700 m	末広小学校	225 m
		見直し後	八幡山系	700 m	末広小学校	0 m
	R9年度	計画	八幡山系、金井場系	1,000 m	末広小学校、秦野赤十字病院	55 m
		見直し後	八幡山系、金井場系	1,000 m	末広小学校、秦野赤十字病院	0 m
	R10年度	計画	八幡山系、金井場系	1,000 m	末広小学校、秦野赤十字病院	m
		見直し後	八幡山系、金井場系	1,000 m	末広小学校、秦野赤十字病院	m
	R11年度	計画	八幡山系、金井場系	1,000 m	末広小学校、秦野赤十字病院	330 m
		見直し後	八幡山系、金井場系	1,000 m	末広小学校、秦野赤十字病院	0 m
	R12年度	計画	金井場系	800 m	秦野赤十字病院	減圧施設
		見直し後	金井場系	800 m	秦野赤十字病院	減圧施設
後期5か年計		計画	-	4,500 m	-	610 m
		見直し後	-	4,500 m	-	0 m
10か年計		計画	-	5,470 m	-	1,730 m
		見直し後	-	6,769 m	-	0 m

2 施設耐震化・更新事業

施設の重要度、緊急性や地震リスクなどを総合的に検討し、計画的に耐震診断や耐震補強工事を進めていく。また、施設のライフサイクルを考慮したうえで、計画的に必要な規模での更新や統廃合の検討を進めていく。

特に令和13年度に八幡山配水場の更新時期に合わせた金井場系と八幡山系の統廃合を実施するため、費用や水源の活用など、よく検討して準備を進めていく。また、更新時期の到来が近づいている堀山下浄水場について、更新に合わせた耐震化事業として、検討・準備を進めていく。

(1) 配水場 (27施設)

区分			設備更新		耐震化		
			施設名称	設備名称	耐震補強	更新	
前期	R3年度	計画	城山外 広畑 柳川	電気設備 機械設備 水質設備			
		実績	城山外 広畑 柳川	電気設備 機械設備 水質設備			
	R4年度	計画	千村外 向山外 堀山下低区	電気設備 機械設備 水質設備		羽根配水場 (R4～R10年度)	
		実績	千村外 向山外 堀山下低区	電気設備 機械設備 電気設備		測量	
	R5年度	計画	八幡山外 城山	電気設備 機械設備		羽根配水場 (R4～R10年度)	
		実績	金井場 峠外	電気設備 電気設備		基本設計	
	R6年度	計画	六間 千村 落合	電気設備 機械設備 水質設備		羽根配水場 (R4～R10年度)	
		実績	六間 蓑毛	電気設備 機械設備			
	R7年度	計画	八沢大久保 金井場 湯の沢高区	電気設備 機械設備 水質設備		羽根配水場 (R4～R10年度)	
		実績見込	八沢大久保 金井場 湯の沢高区	電気設備 機械設備 水質設備			
	後期	R8年度	計画	横野外 六間外	電気設備 機械設備	蓑毛配水場 (R8～R9年度)	羽根配水場 (R4～R10年度)
			見直し後	横野外 六間外	電気設備 機械設備		
R9年度		計画	山居外 落合外 向山	電気設備 機械設備 水質設備	蓑毛配水場 (R8～R9年度)	羽根配水場 (R4～R10年度)	
		見直し後	山居外 落合外 向山	電気設備 機械設備 水質設備			
R10年度		計画	峠外 神明開戸外	電気設備 機械設備		羽根配水場 (R4～R10年度)	
		見直し後	峠外 神明開戸外	電気設備 機械設備			
R11年度		計画	金井場外	電気設備			
		見直し後	金井場外	電気設備			
R12年度		計画	八沢大久保 末端水質検査	機械設備 水質設備			
		見直し後	八沢大久保 末端水質検査	機械設備 水質設備			

(2) 浄水場（1施設）・送水場（3施設）

区分		堀山下浄水場		送水ポンプ場	
		設備名称		施設名称	設備名称
前期	R3年度	計画			
		実績			
	R4年度	計画			
		実績	電気設備		
	R5年度	計画	電気設備		
		実績	電気設備	三廻部	電気設備
	R6年度	計画	更新設計委託	三廻部	電気設備
		実績	更新設計委託		
R7年度	計画	電気設備			
	実績見込	電気設備			
後期	R8年度	計画	機械設備	二夕子 (県水受水)	機械設備
		見直し後	機械設備	二夕子 (県水受水)	機械設備
	R9年度	計画		二夕子 (県水受水)	機械設備
		見直し後		二夕子 (県水受水)	機械設備
	R10年度	計画		渋沢	機械設備
		見直し後		渋沢	機械設備
	R11年度	計画	機械設備	二夕子 (県水受水)	電気設備
		見直し後	機械設備	二夕子 (県水受水)	電気設備
	R12年度	計画			
		見直し後			

(3) 取水場（47施設）

区分			設備更新		施設更新	
			施設名称	設備名称		
前期	R3年度	計画	本町第12外 桜土手外	電気設備 機械設備		
		実績	本町第12外 桜土手外	電気設備 機械設備		
	R4年度	計画	東田原外 船道外	電気設備 機械設備	本町第5取水場 (R4～R6年度)	
		実績	東田原外 峰の開戸外	電気設備 機械設備	井戸築造工事	
	R5年度	計画	宮の前外 小原境外	電気設備 機械設備	本町第5取水場 (R4～R6年度)	
		実績	宮の前外 本町第11外	電気設備 機械設備	詳細設計	
	R6年度	計画	中河内 岩井戸外 本町第12	電気設備 機械設備 水質設備	本町第5取水場 (R4～R6年度)	
		実績	中河内 横野第2外	電気設備 機械設備		
	R7年度	計画	本町第8外 峰の下外	電気設備 機械設備		
		実績見込	本町第8外 峰の下外	電気設備 機械設備		
	後期	R8年度	計画	森戸下第2外 小羽根 本町第13	電気設備 機械設備 水質設備	
			見直し後	森戸下第2外 小羽根 本町第13	電気設備 機械設備 水質設備	取水場整備工事
R9年度		計画	横野第2外 菩提外	電気設備 機械設備		
		見直し後	横野第2外 菩提外	電気設備 機械設備		
R10年度		計画	小羽根 沼代外 船道	電気設備 機械設備 水質設備		
		見直し後	小羽根 沼代外 船道	電気設備 機械設備 水質設備		
R11年度		計画	船道 戸川 本町第11	電気設備 機械設備 水質設備		
		見直し後	船道 戸川 本町第11	電気設備 機械設備 水質設備		
R12年度		計画	沼代外 戸川	電気設備 水質設備		
		見直し後	沼代外 戸川	電気設備 水質設備		

3 第5次拡張等施設整備事業

市の道路・都市整備等の事業に合わせた配水管の拡張事業については、投資効果や統廃合などを考慮して効果的に整備を進める。

安定供給のため、配水池貯留能力が低く、老朽化の顕著な東地区の配水場について、容量の検討を行う。(4次拡張事業からの引継)

安定した水質・水量を確保するため、南地区における新水源の整備を行う。

区分		配水管		寺山配水場	芹沢取水場		
前期	R3年度	計画	250 m	秦野駅南部(今泉)土地 区画整理事業(R3~R9 年度)		井戸築造工事	
		実績	545 m	秦野駅南部(今泉)土地 区画整理事業(R3~R9 年度)		井戸築造工事 詳細設計	
	R4年度	計画	209 m	秦野駅南部(今泉)土地 区画整理事業(R3~R9 年度)	詳細設計	取水場整備工事	
		実績	306 m	秦野駅南部(今泉)土地 区画整理事業(R3~R9 年度)、八幡山系	基本設計		
	R5年度	計画	149 m	秦野駅南部(今泉)土地 区画整理事業(R3~R9 年度)	造成工事		
		実績	195 m	秦野駅南部(今泉)土地 区画整理事業(R3~R9 年度)、菖蒲水系		取水場整備工事	
	R6年度	計画	102 m	秦野駅南部(今泉)土地 区画整理事業(R3~R9 年度)	配水場築造		
		実績	601 m	秦野駅南部(今泉)土地 区画整理事業(R3~R9年 度)、堀山下高区水系		自家発電機設置工事	
	R7年度	計画	84 m	秦野駅南部(今泉)土地 区画整理事業(R3~R9 年度)	配水場撤去		
		実績見込	505 m	秦野駅南部(今泉)土地 区画整理事業(R3~R9年 度)、堀山下高区水系			
	後期	R8年度	計画	231 m	秦野駅南部(今泉)土地 区画整理事業(R3~R9 年度)		
			見直し後	351 m	秦野駅南部(今泉)土地 区画整理事業(R3~R9 年度)		
		R9年度	計画	52 m	秦野駅南部(今泉)土地 区画整理事業(R3~R9 年度)		
			見直し後	252 m	秦野駅南部(今泉)土地 区画整理事業(R3~R9 年度)		
R10年度		計画	m				
		見直し後	200 m				
R11年度		計画	m				
		見直し後	200 m				
R12年度		計画	m				
		見直し後	200 m				
合計	計画	1077 m	m	-	-		
	見直し後	3355 m	m	-	-		

4 災害対策整備事業

給水車給水拠点の整備を継続し2か所追加する。

非常時の停電においても、安定した水道水の供給を可能とするため、非常用自家発電設備の更新・整備を行う。また、停電が長期化した場合にも対応できるように、燃料タンクの整備も行う。

区分		非常用自家発電設備			給水車 給水拠点整備		
		更新	停電対策	燃料タンク増設	新設		
前期	R3年度	計画		横野第2取水場		堀山下浄水場	
		実績		横野第2取水場		堀山下浄水場	
	R4年度	計画	城山配水場	井の木田ポンプ場	広畑配水場	六馬配水場	
		実績		井の木田ポンプ場	八幡山配水場	六間配水場	
	R5年度	計画	岩井戸取水場		八幡山配水場		
		実績	岩井戸取水場				
	R6年度	計画		内久根配水場、峠配水場			
		実績		内久根配水場、峠配水場	広畑配水場		
	R7年度	計画	堀山下浄水場				
		実績見込	堀山下浄水場				
	後期	R8年度	計画		神明開戸配水場	沼代取水場	
			見直し後		神明開戸配水場	沼代取水場	
R9年度		計画		堀山下高区・三廻部高区配水場	湯の沢配水場		
		見直し後		堀山下高区・三廻部高区配水場	湯の沢配水場		
R10年度		計画		八沢大久保配水場、柳川配水場	下河原取水場		
		見直し後		八沢大久保配水場、柳川配水場	下河原取水場		
R11年度		計画		菩提高区配水場、横野配水場			
		見直し後		菩提高区配水場、横野配水場			
R12年度		計画		山居配水場			
		見直し後		山居配水場			

1 汚水処理区域の整備

汚水処理については、国も汚全国の下水道事業について、平成28年度から概ね10年程度を目途に概成する方向性を示しており、本市としても市街化区域に点在する未整備地区や他事業関連で調整協議が必要な区域に関して整備を進めるとともに、計画区域の見直し等検討する必要があるため、計画期間である令和12年度までの完了を目指す。

区分		整備面積	整備済面積	整備率		
前期	R3年度	計画	56.9 ha	2508.6 ha	97.3 %	
		実績	0.6 ha	2470.7 ha	95.8 %	
	R4年度	計画	1.5 ha	2510.1 ha	97.4 %	
		実績	36.2 ha	2506.9 ha	97.2 %	
	R5年度	計画	4.3 ha	2514.4 ha	97.6 %	
		実績	0.0 ha	2506.9 ha	97.2 %	
	R6年度	計画	4.3 ha	2518.7 ha	97.7 %	
		実績	0.0 ha	2506.9 ha	97.2 %	
	R7年度	計画	12.4 ha	2531.1 ha	98.2 %	
		実績見込	0.0 ha	2506.9 ha	97.2 %	
	前期5か年計		計画	79.4 ha	—	—
			実績	36.8 ha	—	—
後期	R8年度	計画	15.8 ha	2546.9 ha	98.8 %	
		見直し後	18.5 ha	2525.4 ha	97.9 %	
	R9年度	計画	0.0 ha	2546.9 ha	98.8 %	
		見直し後	2.7 ha	2528.1 ha	98.1 %	
	R10年度	計画	11.4 ha	2558.3 ha	99.3 %	
		見直し後	14.1 ha	2542.2 ha	98.6 %	
	R11年度	計画	0.0 ha	2558.3 ha	99.3 %	
		見直し後	10.8 ha	2553.0 ha	99.0 %	
	R12年度	計画	19.2 ha	2577.5 ha	100.0 %	
		見直し後	24.5 ha	2577.5 ha	100.0 %	
	後期5か年計		計画	46.4 ha	—	—
			見直し後	70.6 ha	—	—
10か年計		計画	125.8 ha	—	—	
		見直し後	107.4 ha	—	—	

※ 10か年計について、令和5年度までの進捗を加味した後期計画を立てているため、見直し後の計画面積は107.4haとなります。

2 雨水幹線・枝線管きよの整備

効果的な浸水対策の推進については、都市化の進展による地下への浸透率の低下や局地的な豪雨による浸水被害のリスクに対し、雨水管きよ等の整備を進めるとともにソフト面の対策も組み合わせた総合的な浸水対策も検討していく。

区分		整備予定		延長
前期	R3年度	計画	室川第9枝線ほか5路線	492 m
		実績	室川第9枝線ほか5路線	636 m
	R4年度	計画	室川第9枝線ほか3路線	416 m
		実績	水無第1枝線ほか1路線	174 m
	R5年度	計画	室川第9枝線ほか3路線	355 m
		実績	室川第9枝線ほか3路線	423 m
	R6年度	計画	室川第9枝線ほか4路線	398 m
		実績	室川第9枝線ほか2路線	139 m
	R7年度	計画	室川第7-1枝線ほか2路線	165 m
		実績見込	室川第9枝線ほか2路線	251 m
前期5か年計		計画	—	1,826 m
		実績	—	1,623 m
後期	R8年度	計画	室川第7-1枝線ほか1路線	141 m
		見直し後	室川第9枝線	166 m
	R9年度	計画	大根第2枝線ほか1路線	155 m
		見直し後	室川第9枝線ほか2路線	170 m
	R10年度	計画	大根第10幹線ほか2路線	214 m
		見直し後	水無第10枝線ほか1路線	120 m
	R11年度	計画	大根第10幹線ほか1路線	161 m
		見直し後	葛葉第4枝線ほか1路線	132 m
	R12年度	計画	大根第10幹線ほか1路線	163 m
		見直し後	葛葉第4枝線ほか1路線	226 m
後期5か年計		計画	—	834 m
		見直し後	—	814 m
10か年計		計画	—	2,660 m
		見直し後	—	2,437 m

3 幹線・枝線管きよの更新

污水管きよについては、本格的な更新が令和8年度以降なので、ストックマネジメント計画に基づき調査・点検を行い予防保全型の維持管理を進めていく。

なお、雨水管きよについては、大根第10-1雨水幹線の更新を着実に進めていく。

区分		更新整備延長		
前期	R3年度	計画	20 m	
		実績	4 m	
	R4年度	計画	— m	
		実績	— m	
	R5年度	計画	75 m	
		実績	60 m	
	R6年度	計画	75 m	
		実績	50 m	
	R7年度	計画	75 m	
		実績見込	60 m	
	前期5か年計		計画	245 m
			実績	174 m
後期	R8年度	計画	75 m	
		見直し後	60 m	
	R9年度	計画	75 m	
		見直し後	60 m	
	R10年度	計画	75 m	
		見直し後	60 m	
	R11年度	計画	80 m	
		見直し後	60 m	
	R12年度	計画	— m	
		見直し後	60 m	
後期5か年計		計画	305 m	
		見直し後	300 m	
10か年計		計画	550 m	
		見直し後	474 m	

4 浄水管理センター機械棟・水処理棟等の更新

汚水処理施設等についてもストックマネジメント計画に基づき設備に不具合が発生した場合の影響度や耐震化事業と整合を図りながら更新工事を進めていく。

区分		整備内容（設計：○、工事：●）						
		自家発電設備	受変電設備 (前期：機械棟) (後期：汚泥処理棟)	監視制御設備 (前期：汚泥処理) (後期：水処理)	汚泥濃縮設備	消毒設備	水処理設備 1-3・1-2	
前期	R3年度	計画	●	●	○			
		実績	●	●	○			
	R4年度	計画	●	●	●			
		実績	●	●	●			
	R5年度	計画			●			
		実績			●			
	R6年度	計画				○	○	
		実績				○	○	
	R7年度	計画				●	●	
		実績見込				●	●	
	後期	R8年度	計画				●	●
			見直し後				●	●
R9年度		計画					●	
		見直し後		○				
R10年度		計画					●	
		見直し後		●	●		●	
R11年度		計画					○	
		見直し後		●	●		●	
R12年度		計画					●	
		見直し後		●	●		●	

※ 水処理棟1-2、1-3については、後期計画見直しにより令和13年以降実施になります。

5 中央処理区管きよの耐震化

引き続き汚水管きよについては、総合地震対策計画に位置づけられた重要な管きよ22.9kmのうち耐震化が図られていない3.8kmにおいて、管きよと人孔の接続部に可とう継ぎ手を設置し、前期5か年で完了するよう耐震化を進めていく。また、後期5か年では緊急輸送路の車道下の管きよのうち、5.3kmについて耐震化を進めていく。

区分		整備延長	耐震化率
前期5か年 (R3~7)	計画	3.8 km	100.0 %
	実績見込	5.9 km	154.5 %
後期5か年計 (R8~12)	計画	5.0 km	— %
	見直し後	5.3 km	100.0 %
10か年計	計画	8.8 km	— %
	見直し後	9.1 km	— %

6 浄水管理センター機械棟・水処理棟等の耐震化

浄水管理センターについては、当初の供用開始が昭和56年2月であることから、現在の耐震基準に合致していない施設があり、今後も設備の更新事業と整合を図りながら効率的かつ経済的に耐震化を図る。

区分			整備内容（設計：○、工事：●）				
			機械棟	汚泥濃縮棟	消毒設備棟	水処理棟 1-3 水路	水処理棟 1-2 水路
前期	R3年度	計画	●				
		実績	●				
	R4年度	計画	●				
		実績	●				
	R5年度	計画					
		実績					
	R6年度	計画		○	○	○	
		実績		○	○		
	R7年度	計画		●	●		
		実績見込		●			
後期	R8年度	計画		●	●		
		見直し後		●			
	R9年度	計画				●	
		見直し後					
	R10年度	計画				●	
		見直し後			●		
	R11年度	計画					○
		見直し後			●		
	R12年度	計画					●
		見直し後			●	○	

※ 水処理棟1-2、1-3については、後期計画見直しにより令和13年以降実施になります。